

# 岩美道路だより

令和2年6月号

《事業実施担当窓口》

鳥取県土整備事務所 山陰道·岩美道路推進室 電話 0857-20-3612·3614

E-mail tottori kendoseibi@pref.tottori.lg.jp



今回の岩美道路だよりでは、今年2月に貫通した「①東浜トンネル」の状況と計画を一部変更した「②日野谷工区」の状況を紹介します。

#### ①東浜シネルの状況こついて

岩美道路の浦富ICと東浜ICの間で最大の構造物である東浜トンネル(L=1, 133m)は、令和2年2月に16ヶ月の期間を要し貫通したところですが、今回は、現在のトンネル工事の進捗をご紹介します。



【6月12日撮影】

現場条件より、トンネル内から「導坑(小さなトンネル)」を掘って貫通させた終点側の坑口ですが、正規の断面まで掘削を終えることができました!

さらに、坑口の上部や周りの 法面が崩れないように、鉄筋挿 入や植生基材吹付、モルタル吹 付等の施工しました。

現在、トンネル坑内では、現在、防水工や覆工工事を行っています。 (右写真参照)

今年の秋頃には坑口部とトンネル内部のコンクリートが概成し、その後は、トンネル内部の設備工事の準備を進めていくこととなります。



## ②日野谷工区の状況こついて

日野谷工区では、今年から本格的な工事が始まりました!ドローン写真にあるように、3月には 工事範囲の木の伐採が完了し、現在では、工事用道路の設置や盛土工事を精力的に進めています。





日野谷工区西側に位置する牧谷トンネルの工事着手に向けて、トンネル近くまで工事用道路の設置が完了しました。さらに、日野谷川東側の施工に向けて、日野谷川に仮橋を架けました。(写真①)また、東側には東浜トンネルが姿を現しました。(写真②)





# アーチ型カルバート

【日野谷川を渡る橋の計画を変更】

これまで、日野谷工区の岩美道路では、橋によって日野谷川や町 道を跨ぐ計画として平成22年頃に設計を行っていました。

しかし、実際の工事着手に向けて、より工期短縮が図られ経済的な計画とするため、最新の技術基準や今後の施工計画などを含めて、計画の見直しを行いました。

その結果、橋ではなく、アーチ型のカルバート(2次製品)を用いた計画に変更することとしました。これは、鳥取西道路でも採用されている工法で、これにより、コスト縮減や工期短縮を実現することができます。

なお、日野谷川と町道を一つのアーチ型カルバートの中に通す計画であるため、カルバートの断面が大きく、想定を超えるような豪雨による日野谷川の増水にも対応できると考えています。

### お知らせ

鳥取西道路の事例から

次回は、大型工事が続く「浦富東工区」や「東浜工区」について、進捗状況を踏まえながら、紹介します。

く」について、進捗状況を踏まえなから、紹介します。 今後も「岩美道路だより」をよろしくお願いします^^! 【ホームページ】岩美道路の概要や進捗 状況、最新のトピックを掲載しています。 こちらも、ぜひご覧ください!!

